

化学技術セミナー「イオン液体の現状と展望」の開催について

令和元年11月22日
京都府中小企業技術センター
担当：基盤技術課(山口)
電話：075-315-8633

京都府中小企業技術センターでは、企業のものづくり技術の高度化への支援のため化学技術セミナーを開催しています。下記のとおり参加者を募集していますのでお知らせします。

記

1 日時 令和2年1月31日(金) 14時00分～16時30分

2 場所 京都府産業支援センター 5階 研修室

3 内容

講演「イオン液体の現状と展望」

講師 鳥取大学工学部特任教授、鳥取大学名誉教授 伊藤^{いとう}敏幸^{としゆき}氏

食塩に代表される塩は室温では固体で存在していますが、室温でも液体状態である塩はイオン液体と呼ばれています。このイオン液体は、超難燃性、超不揮発性など他の液体とは異なる性質を有しており、これらの独特な性質により、イオン液体の活用は電池材料や、電子部品、有機合成、バイオマスなど様々な分野に広がっています。

イオン液体がどのような性質を持つのか、またイオン液体を応用した技術や最新の研究についてご紹介します。

4 定員 50名 (先着順・定員に達し次第締め切り)

5 参加費 無料

6 申し込み・問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 基盤技術課 化学・環境担当

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 (京都府産業支援センター内)

TEL 075-315-8633 FAX 075-315-9497 E-mail kankyo@kptc.jp

※ホームページ(<https://www.kptc.jp/>)からも申し込みができます。

